

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 20 日作成)

小委員会名	情報設計小委員会		主 査 名：湯本 長伯 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	計画委員会		委員長名：服部 岑生
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	1. 設計と情報・システム分野の積集合に該当研究分野を置き、「設計の情報」と「情報の設計」の両面に跨る研究の蓄積を踏まえながら、「情動的な存在としての設計対象」と「空間」の2つの概念によって張られる領野で研究を進める。 2. 設計の新しい対象・方法・評価などを考え、提案していく 3. 情報と設計に関するテキストセミナーを継続する		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無： 有(公募5名に対し5名を受入れ) > 2006年度も受入れ予定		
	主査：湯本長伯(九州大学) 幹事：鳥谷恭通(鳥谷部都市建築研究所) 赤木徹也(工学院大学) 委員：位寄和久(熊本大) 池田靖史(慶応大) 笠井香澄(竹中工務店) 北川原温(芸大) 草場藤太(日建設計) 高橋大輔(小山工専) 田上健一(九州大) 玉井 洋(鹿島建設) 広田直行(日大) 松本文夫(東大) 山極邦之(大林組) 渡邊 俊(筑波大)		
設置 WG (WG 名：目的)	計画設計情報WG：旧計画設計情報小委員会の活動を受け継ぎ、2003 年に出版した書籍の普及(テキストセミナーの開催等) 及び内容のメンテナンスを図る。(委員数 11 名)		
2005 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s11/">http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s11/</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	年次シンポジウムの開催(1回) 参加者数 60 名 見学会(鹿島・竹中・日建など設計部オフィス) ラウンドテーブル(7回)
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	計画設計と情報・システム分野に跨る研究分野で、「設計の情報」と「情報の設計」の両面の研究テーマを明らかにし、「情動的な存在としての設計対象」と「空間設計」の2つの概念によって張られる領野で、多くの研究テーマを示した。かなり達成度は高まって来たので、今後の2年間はテーマ別進化を進める。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員からテーマが出にくい状況になっており、委員会活動への参加程度を高めるのが次の課題である。出席状況によって、委員会構成は変更する予定。 2. 遠隔地からの委員参加は予算的に難しく、電子会議等を積極的に活用したい。
今後の予定	2/27 月 住宅の設計と情報 3/24 金 芸術としての空間設計 4/22 土 空間設計情報シンポジウム 5/14 日 旧永田町小学校見学・研究会 5/26 金 研究会(住宅の設計と情報)

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。